

屋久島生態系モニタリング

愛子岳東側斜面の植生調査 平成13年度調査

調査の目的
屋久島東北部に位置する愛子岳国有林204・205林班(愛子岳登山口から愛子岳山頂〔1,235m〕にかけて)は、森林生態系保護地域に指定されている。国際自然遺産にも登録されている。国際自然保護連盟は(UCN)は、屋久島森林生態系を、世界でも高く評価するべき顕著な垂直分布と評価している。将来的な調査データが明らかでない。これらのことから、当該地域の植生垂直分布の実態を明らかにする。平成11年度の「屋久島西方(国側斜面)の植生垂直分布の調査結果と比較し、原生的な屋久島森林生態系を明らかにする。

- 年度別の主な事業内容
- 平成一三年度
 - ① 台木の管理
平成一三年度植栽の台木について、灌水、除草、施肥、病虫害駆除等を実施。
 - ② 台木の活着状況
ストロウマツ 七四%
 - 平成一四年度
 - ① 接ぎ木苗木の管理
平成一三年度に接ぎ木した苗木に、灌水、除草、施肥、病虫害駆除等を実施。また、平成一三年度に接
 - ② 接ぎ木
屋久島・種子島ともに平成一四年度三月に実施。
 - ③ 採穂及び接ぎ木
屋久島・種子島ともに平成一四年度一、二月に実施。

平成一四年度
ヤクタネゴヨウ増殖・復元
緊急対策事業報告書まとまる

この事業は、平成一三年度から一六年度の五年間で実施することとしています。

ぎ木した苗木が順調に伸長しているが、伸び過ぎになる恐れがあるため、伸びの抑制と根張りの助長のために、通常の管理以外に根切りを実施。

② 接ぎ木苗木の活着状況
ストロウマツ台木 五九%
チヨウセンゴヨウ台木 六二%
クロマツ台木 四一%
計 四一%

屋久島世界遺産地域の 管理の課題と対策の 方向性を検討

屋久島世界遺産地域連絡協議会幹事会が、九州森林管理局、環境省九州地区自然保護事務所、鹿児島県関係三課、さらに今回から正式メンバーとなった上屋久町の参集を得て、六月九日に鹿児島市で開催されました。会議において、屋久島世界遺産地域における「今後の世界遺産としての課題と保全方策」等について検討を行いました。

その中で、世界遺産地域の今後の課題と方向性について概ねの理解と方向性が確認され、今後の本会議等を通じ更に具体的な取組を検討していくこととなりました。

屋久島の植物



ヤクシマホツツジ
つつじ科

屋久島を分布の南限とする落葉低木。
標高一、五〇〇m付近から見られる。
高さ一、五m程。小枝を多く分け、幹がやや赤い。小枝の先に、やや赤みがかった小さな白い花を多数つけ、七、九月頃に見られる。

平成一四年度 協力金の公表について

皆様の自然休養林に対する協力に對しまして、心からお礼申し上げます。

森林環境整備推進協力金制度は、ヤクスギランドでは平成五年四月、白谷雲水峡では平成八年四月から導入実施しています。

「ヤクスギランドを 美しくする会」総会

六月一六日にヤクスギランドを美しくする会の総会が、当会の会長である屋久町長を座長として、屋久町総合センター会議室で開催されました。

総会では、入林者が年々増加しているため、収支は順調であることが報告され、平成一四年度決算、平成一五年度予算案が特に問題提起もなく満場一致で承認されました。

森林及び利用施設の利用環境美のため協力をお願いしていますが、協力金の全てを収入のあつた次年度にヤクスギランドと白谷雲水峡の森林整備事業に当てています。協力金累計額も十四年度末で、二八〇万円となりました。

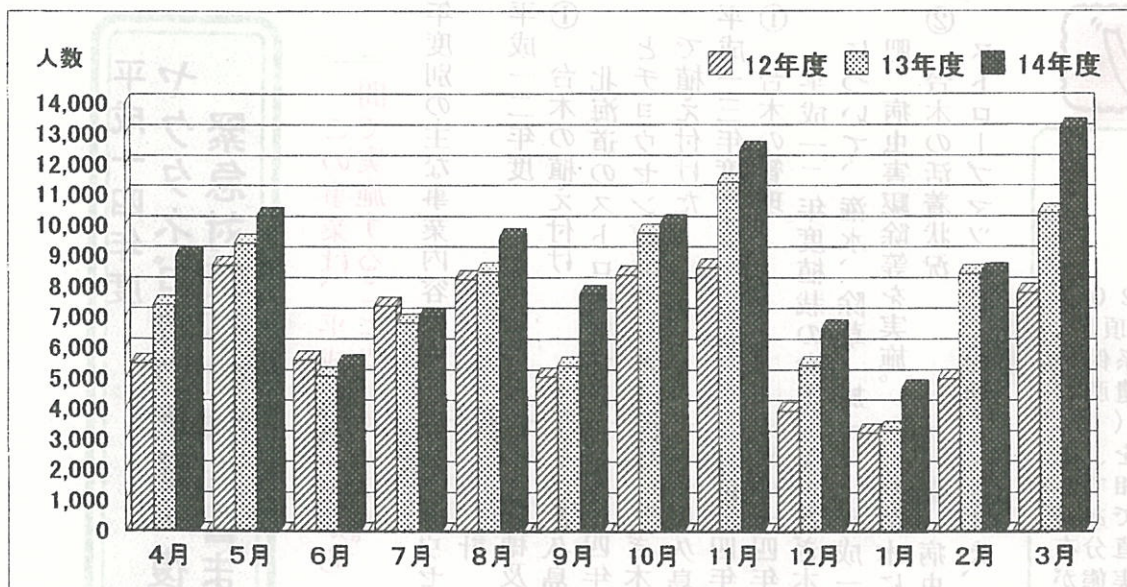
平成十四年度に自然休養林の環境整備等に拠出した金額は以下のとおりです。

委託請負金(協力金徴収業務等) 二一、四四五千円
施設整備(橋台新設、観察路補修、看板作製等) 一四、四七三千円
森林教育及び普及啓発(リーフレット・チケット印刷等) 五、二〇〇千円
その他 三九八千円
計 四一、五一六千円
平成十四年度協力金収入 四三、三七九千円

(平成十五年度の整備資金となる見込みです。また、今年度は、施設整備事業として平成一三年九月の集中豪雨で流失した天柱橋の工事を行う予定です。)

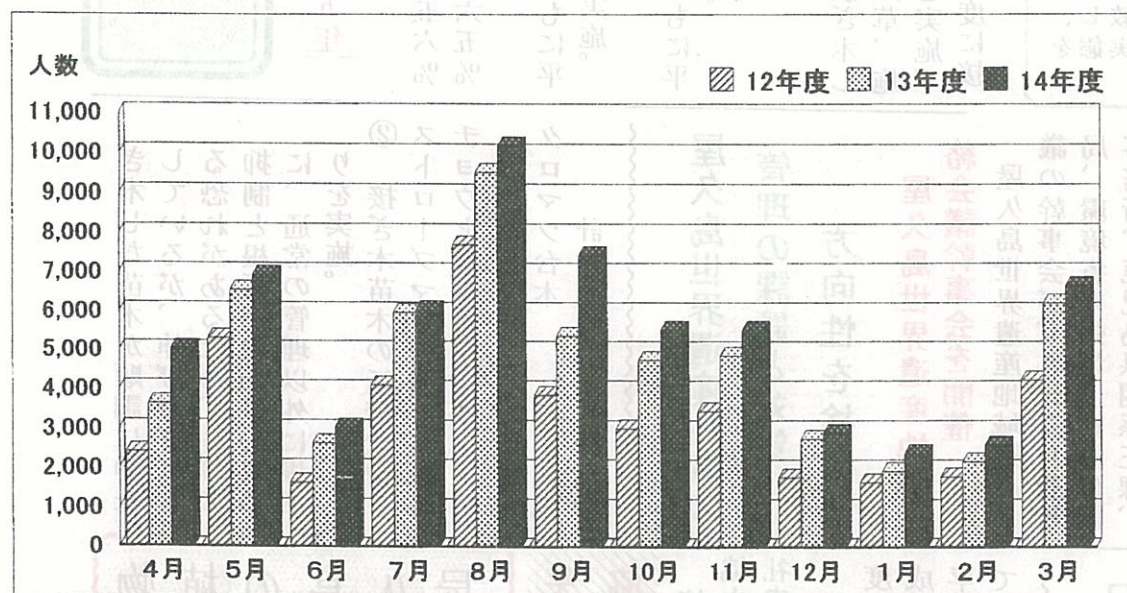
自然休養林の入場者数の推移

1 荒川地区(ヤクスギランド)



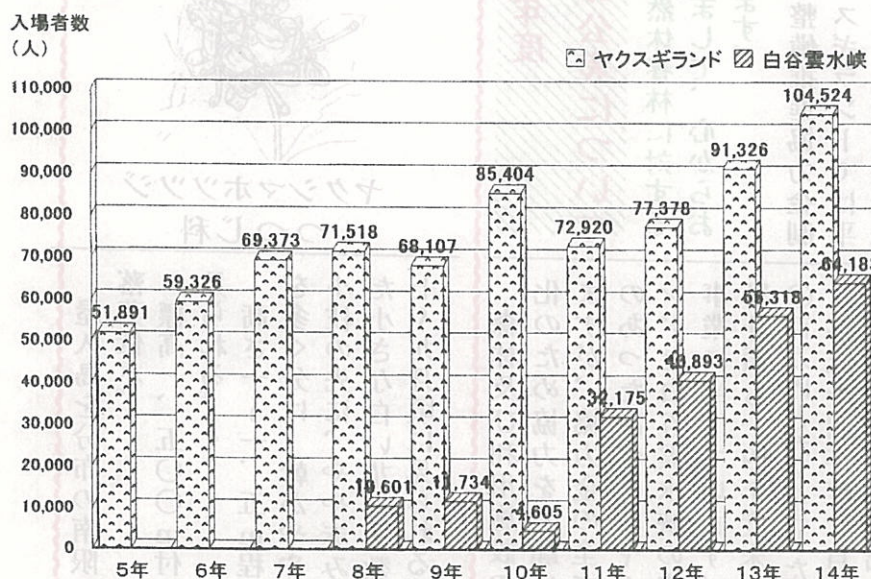
	12年度	13年度	14年度
4月	5,500	7,402	9,006
5月	8,669	9,412	10,283
6月	5,595	5,071	5,469
7月	7,368	6,824	7,018
8月	8,227	8,479	9,604
9月	5,051	5,410	7,741
10月	8,383	9,753	10,028
11月	8,615	11,402	12,445
12月	3,934	5,435	6,629
1月	3,234	3,316	4,660
2月	4,995	8,419	8,451
3月	7,807	10,403	13,190
合計	77,378	91,326	104,524

2 白谷地区(白谷雲水峡)

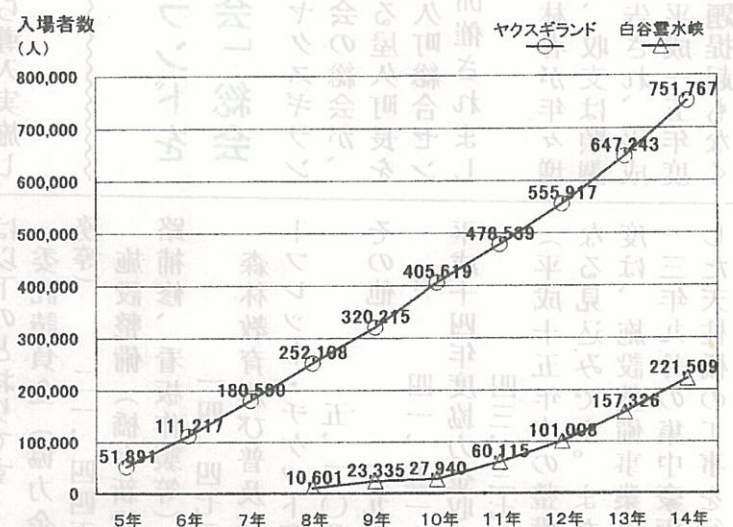


	12年度	13年度	14年度
4月	2,410	3,636	5,025
5月	5,305	6,531	6,909
6月	1,618	2,625	3,028
7月	4,097	5,962	6,023
8月	7,699	9,521	10,190
9月	3,858	5,367	7,422
10月	3,012	4,747	5,526
11月	3,449	4,854	5,521
12月	1,769	2,757	2,906
1月	1,638	1,941	2,387
2月	1,785	2,176	2,598
3月	4,253	6,201	6,648
合計	40,893	56,318	64,183

3 年度別入場者数



4 年度別累計入場者数



※1 白谷雲水峡については、平成8年10月～9年3月の間閑散期のため委託せず、調査なし。
また、平成9年10月～10年3月の間県道通行止めのため調査できず。
※2 対象者は高校生以上。